

さいとやま どうぶつ あいな里山の動物⑫

アライグマ

「え？アライグマって外来種なの？」そう感じた人が多いのではないのでしょうか。アライグマは北アメリカが本来の生息地で、もともと日本にはいなかった動物です。見た目やしぐさがかわいいということで、ペットとしてアメリカから輸入され、日本へやってきました。そして、捨てられたり逃げ出したりしたアライグマが野生化して繁殖し、日本全国に広がってしまいました。

さあ、今日はアライグマと外来種問題について学習しましょう。

1. アライグマの身体検査

- ・頭胴長（ ～ cm） ・尾長（ ～ cm）
- ・体重（ ～ kg）

- ・生息場所…カナダ南部から中央アメリカに生息。

ペットとして日本やヨーロッパへ広がり野生化。

生息する範囲をどんどん広げている。

- ・食べ物…雑食。例えば、（ ）

などを食べる。

- ・指が細長く器用で、（ ）の指で物をつかんだり獲ったりする。

- ・水辺に近い森林で生活し、泳ぎや（ ）が得意。後ろ足だけで

立つこともできる。



- 農業被害や人家への侵入被害だけでなく、もともと日本にいる動物への影響も心配されている。環境省の（ ）生物に指定されていて、許可なく輸入、販売、飼育などをすると罪になる。

2. アライグマクイズ (○×クイズだよ。よ〜く考えてね。)

- () タヌキに似ているがアライグマの尾にはしま模様がある。
- () アライグマの名前は水の中に前足を入れて獲物を獲る様子が、まるで物を洗っているように見えることからつけられた。
- () アライグマは夜行性で、昼間に活動することはない。
- () アライグマの爪や牙は鋭く、性格もたいへん荒い。
- () アライグマは自分で穴を掘って巣を作る。
- () アライグマは冬眠しない。
- () アライグマのメスは1歳になると子供を産むことができる。
- () アライグマは一度に1〜3匹の子供を産む。
- () アライグマをペットにするブームをおこしたのは、1970年代後半のテレビアニメ「あらいぐまラスカル」である。
- () アライグマは病原菌や寄生虫を持っている可能性がある。
- () アライグマを許可なく輸入したり、捨てたりすると、個人では最高300万円、会社だと最高1億円の罰金になる。

さあ、何問できたかな？これであなたもアライグマ博士だ！